



### ステップ1 課題の把握

#### 1. 課題選定の背景・高津区の状況

（平成 20 年度第 1 回・第 2 回会議で審議）

- 町内会・自治会の加入率の低下
- 近隣の住民同士の交流の希薄化
- 地震や風水害の備えに対する不安
- 高齢者の生活や子育てを地域ぐるみで支える仕組みの不足

#### 2. 想定される問題

（平成 20 年度第 1 回・第 2 回会議で審議）

- 大規模な災害が発生した時に、近隣が顔見知りでないと、助け合うことができない
- 災害時に救援物資が必要となるところに届かない。
- 自主防災組織が災害時に機能しない。・・・など

#### ★現地調査・学習会等の実施

- ・調査活動（平成 20 年 9 月 22 日）
- ・学習会（平成 20 年 10 月 7 日）

#### 課題把握にあたっての各委員からの意見・提案

- ◇町内会・自治会の力が低下しているところに問題がある。
- ◇今の人まちはまちづくりになかなか参加しない。町会にも入らない世帯が多い。
- ◇町内会・自治会に入らない住民に対して、情報提供が難しい。
- ◇高津区はコミュニティが都市型に変わってきている。
- ◇新しい住民にとって、自分と町とのつながりを感じることができる機会が減っている。
- ◇町内会・自治会の加入率が上がることで町全体が活性化していくことを住民自身にわかってもらうことが必要。

### ステップ2 課題の選定

#### 3. 課題の選定（平成 20 年度第 2 回会議で審議）

→「地域防災とコミュニティ」

#### 4. 目指すべき方向性

（平成 20 年度第 2 回会議で審議）

- 地域コミュニティを基盤とし、地域防災力を向上させる。
- 防災面でのコミュニティの重要性について住民理解を深め、様々な取組を通してコミュニティの活性化を図る。

#### 5. 解決すべき課題

（平成 20 年度第 2 回・第 3 回会議で審議）

- 地域における防災体制の充実強化  
自主防災組織や避難所運営会議等の活動を活性化し、地域内で災害時に即応できる体制の充実強化を図る
- 区民一人ひとりの防災意識の向上  
区民一人ひとりが災害に備える意識を持ち、自主防災組織等地域の防災活動に一人でも多くの区民が参加してもらえるよう、普及啓発を行なう。
- 町内会・自治会の活性化・加入促進  
地域における防災組織の中心である、町内会・自治会の組織力を高めるため、運営の活性化や加入の促進を図る。
- コミュニティの都市化・高齢化への対応  
大規模集合住宅の増加や、局地的に進む高齢化という高津区の状況を踏まえ、防災体制の充実強化を図る。
- 防災の視点を取り入れた環境まちづくりの推進  
防災の観点から、緑地保全の重要性を区民に認識してもらおう等、第 2 期区民会議のもう一つのテーマとなっている「環境まちづくり」との関連から課題解決を図る。

### ステップ3 解決策の検討

#### 6. 課題解決策のアイデア

（平成 20 年度第 3 回・第 4 回会議で審議）

- ①町内会・自治会の地域防災の取組状況の把握
- ②災害時に必要な支援内容に関する住民を対象としたアンケートの実施
- ③備蓄倉庫についての住民への周知と備蓄品リストの整備
- ④標識・掲示板等を活用した避難所の周知
- ⑤地域の実情にあった避難訓練の検討実施
- ⑥女性や子どもを対象とした防災講座の開催
- ⑦防災フォーラムの開催
- ⑧災害時の被害想定に関する情報の周知
- ⑨町内会・自治会の加入促進運動の実施
- ⑩町内会・自治会毎の災害時支援メニュー案内の作成
- ⑪町内会・自治会運営に関する学習会や情報交換会の開催
- ⑫災害時要援護者支援制度への登録呼びかけ運動の実施

#### 7. 課題解決策の具体化に向けた検討

（平成 20 年度第 4 回会議以降順次審議）

##### <検討の要素>

- ・実施時期
- ・主な担い手
- ・担い手ごとの役割
- ・区民会議としてできること
- ・行政による支援内容
- ・課題解決策ごとの優先度

#### ★現地調査の実施

区内 4 箇所の災害用備蓄倉庫の現地調査を実施（平成 21 年 7 月 8 日）

#### ★結果の検証（平成 21 年第 2 回会議で審議）

現状を踏まえた上で、解決策のさらなる検討を行った。

### ステップ4 解決に向けた取組

#### 8. 区民会議としての実践

（平成 20 年度第 4 回、平成 21 年度第 1 回・第 2 回会議以降順次実施）

- ・調査の実施・自主防災組織等への提案
- ・座談会等の主催・各団体の連携にむけた調整 等

#### 9. 解決に向けた取組（区民・協働・区役所）

（区民会議の審議にもとづき順次実施）

- 「自主防災組織等に関するアンケート調査」の実施
- 「高津区民ニーズ調査」等による住民の防災意識の調査
- 市災害用備蓄倉庫現地調査の実施及び備蓄品リストの作成・掲示
- 高津区防災マップの作成・町会掲示板等への掲示
- 合同防災訓練の拡充（自主防災組織が所有する機材の試用）
- 中学生災害ボランティア体験キャンプの開催
- 女性防災座談会の開催 ・・・など

#### 10. まとめ（取組状況の確認・提言）

（平成 21 年度第 3 回・第 4 回会議で審議予定）

課題解決策に対する取組の状況やその成果を確認し、今後に向けた課題について第 2 期高津区区民会議の提言としてまとめる。

#### 「地域防災とコミュニティ」5つの提言（素案）

- ①一人ひとりの防災意識の向上
- ②各家庭における備えの充実
- ③地域の実情にあった備蓄体制の確立
- ④防災ネットワーク連絡会議・避難所運営会議の活性化
- ⑤地域防災の基盤としてのコミュニティ強化